



MS343-10001/2

リヤバンパースポイラー
Street Monster

取付・取扱要領書

この度はTRDリヤバンパースポイラーをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書の取扱い上のご注意（ご使用になるお客様へ）は必ずお客様にお渡しください。

● 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	塗装色	適合車種	備考
MS343-10001-A0	ホワイトパールクリスタルシャイン (070)	C-HR '19.10～	
MS343-10001-B1	メタルストリームメタリック (1K0)		
MS343-10001-C0	ブラックマイカ (209)		
MS343-10001-F0	イエロー (5A3)		
MS343-10002-NP	未塗装品 (プライマー処理品)		

・最新の適合情報は TRD カタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

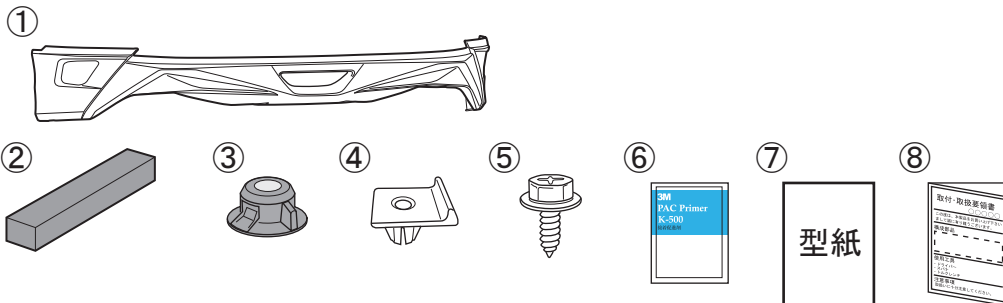
No.	品名	個数	備考
①	リヤバンパースポイラー	1	
②	クッション	1	
③	クリップナット	2	
④	グロメット	4	
⑤	タッピングスクリュー	4	
⑥	PACプライマー	1	K-500
⑦	型紙	1	本書
⑧	取付・取扱要領書	1	本書

以下、MS343-10002-NP（未塗装品セット）のみに同梱

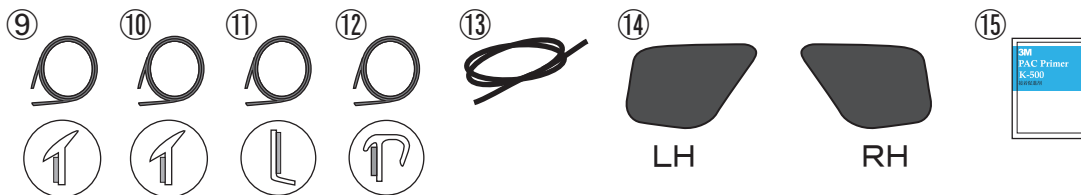
No.	品名	個数	備考
⑨	モール（イ型）	1	黒：L=1575
⑩	モール（イ型）	1	黒：L=700
⑪	モール（L型）	1	黒：L=800
⑫	モール（ヨ型）	1	黒：L=400
⑬	クッション	1	L=1000
⑭	ブラックアウトフィルム（RH/LH）	各1	
⑮	PACプライマー	1	K-500

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



以下、MS343-10002-NP（未塗装品セット）のみに同梱



取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。



やってはいけないこと



必ず行なっていただくこと

警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ① 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ① 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

注意

- ① 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ① 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ① 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)を使用し、上記以外の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ① 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ① 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ① 両面テープは一度貼り付けてから剥がれますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ① 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- ① 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

- ① 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ① 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ① 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起こしますので70℃以下で乾燥させてください。

取付けが終わったら

- ① 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ① 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ① 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 目次

1. 表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品図 1～2
2. 取付上のご注意（取付業者の方へ） 3
3. 目次、取付に必要な工具・保護具・消耗品、保証について、取付構成図 . . . 4
4. 未塗装品の取扱いについて 5～6
5. 取付準備、取付要領 7～12
6. 取付完了後の点検・注意事項 12

■ 取付に必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具
- ・ 加工用工具（ハサミ・カッター等）・ヤスリ・保護メガネ
- ・ エアソー・電動ドリル（刃：3.0mm/6.0mm/10.0mm）
- ・ 軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

■ 保証について

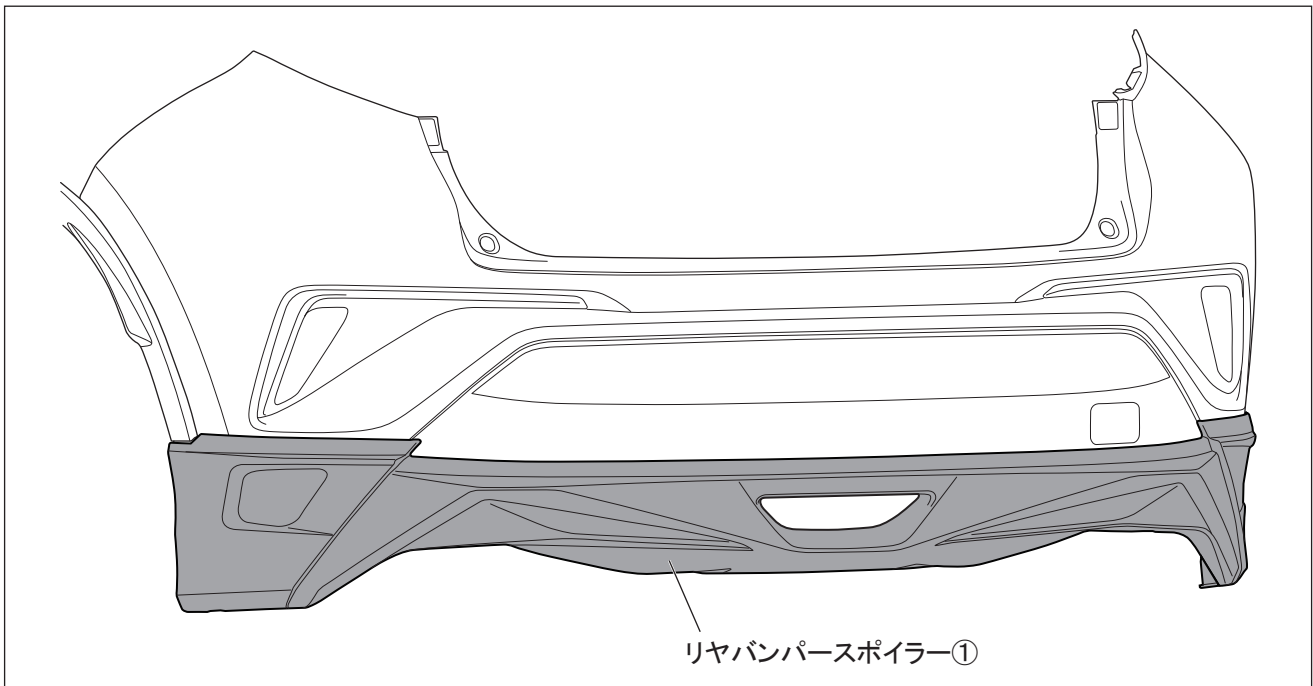
本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。

（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<https://www.trdparts.jp/>>

「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図



塗装済み品の取付けは、7ページ【リヤバンパースポイラー取付準備】に進み作業を行なってください。

■未塗装品の取扱いについて

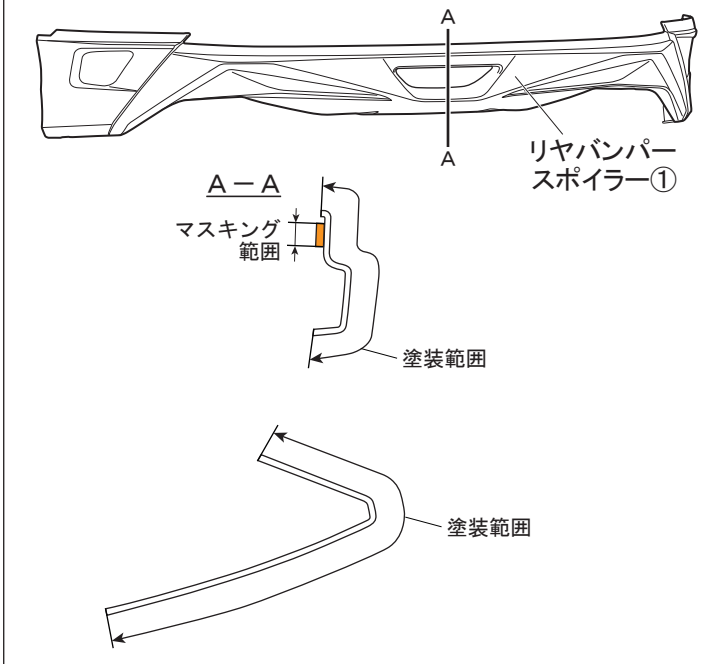
下記は未塗装品（MS343-10002-NP）の塗装前、塗装後の作業を記載しています。
下記要領に従い作業を行ってください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□リヤバンパースポイラーの塗装

1. 図1のようにリヤバンパースポイラー①を車両色で塗装する。

図1 ※LH図示 左右共通作業

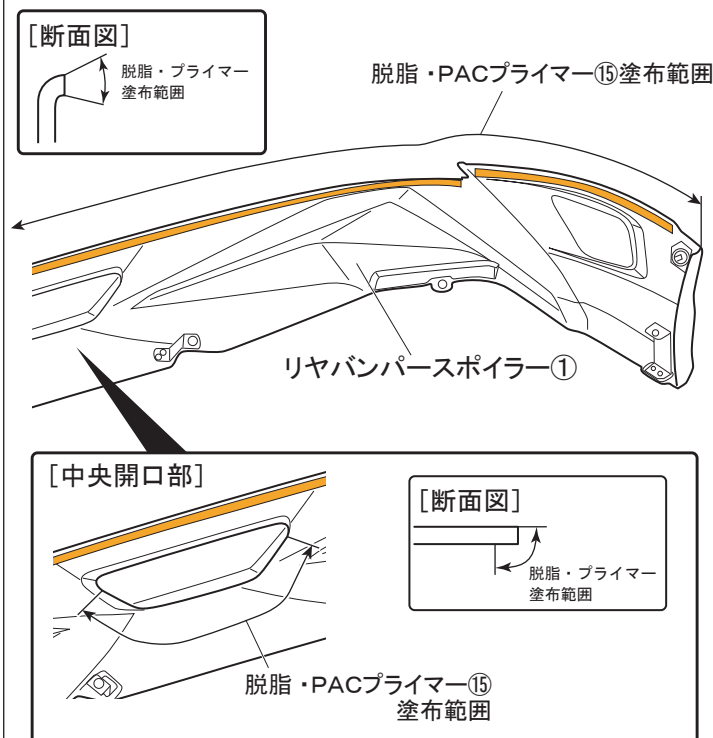


△注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

△警告：両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして対応してください。

△注意：脱脂をする場合は、イソプロピルアルコール（以下IPAという）又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

図2 裏面視 ※LH図示 左右共通作業



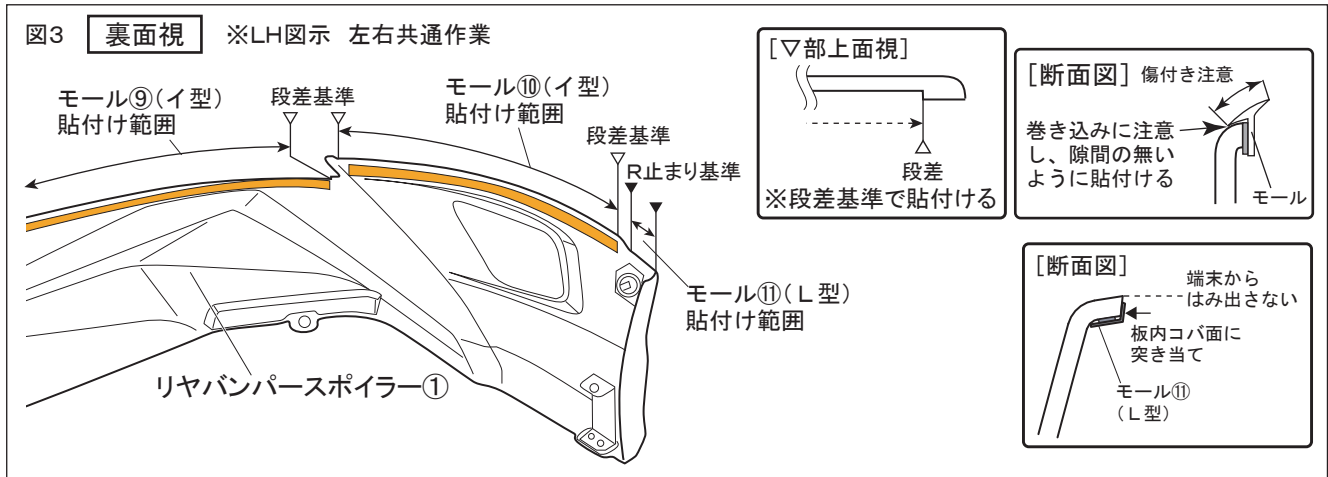
□モールの貼付け

1. 図2のようにモール⑨⑩⑪⑫、クッション⑬貼付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向に拭いて脱脂し、モール貼付け部のみPACプライマー⑮を塗布する。

△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

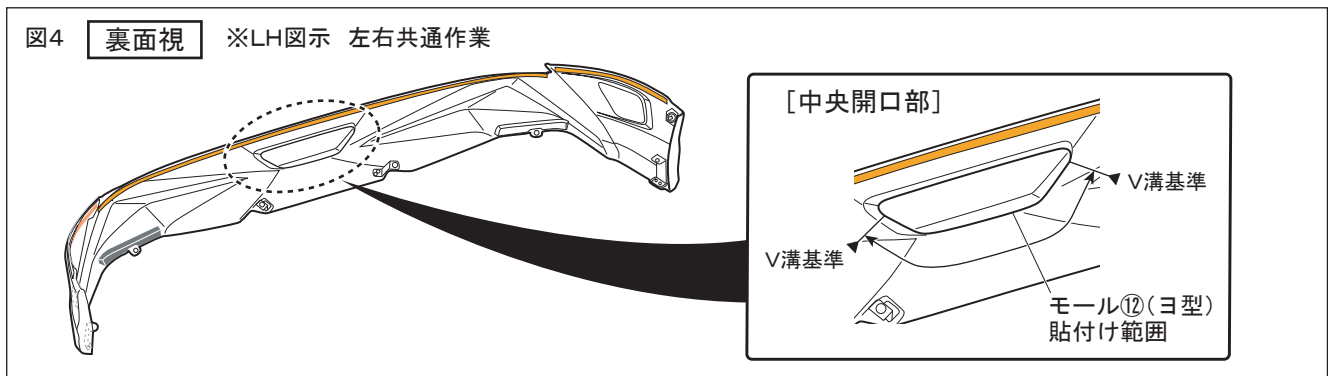
👉アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して火気を近づけないよう注意してください。

2. 図3のようにリヤバンパースポイラー①にモール⑨⑩(イ型)、⑪(L型)の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧着する。モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。



△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に温めてください。

3. 図4のようにリヤバンパースポイラー①の中央開口部にモール⑫(ヨ型)の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧着する。モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。



△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に温めてください。

□クッションの貼付け

1. 図5のようにリヤバンパースポイラー①の図示部にクッション⑬の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧着する。クッションは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。

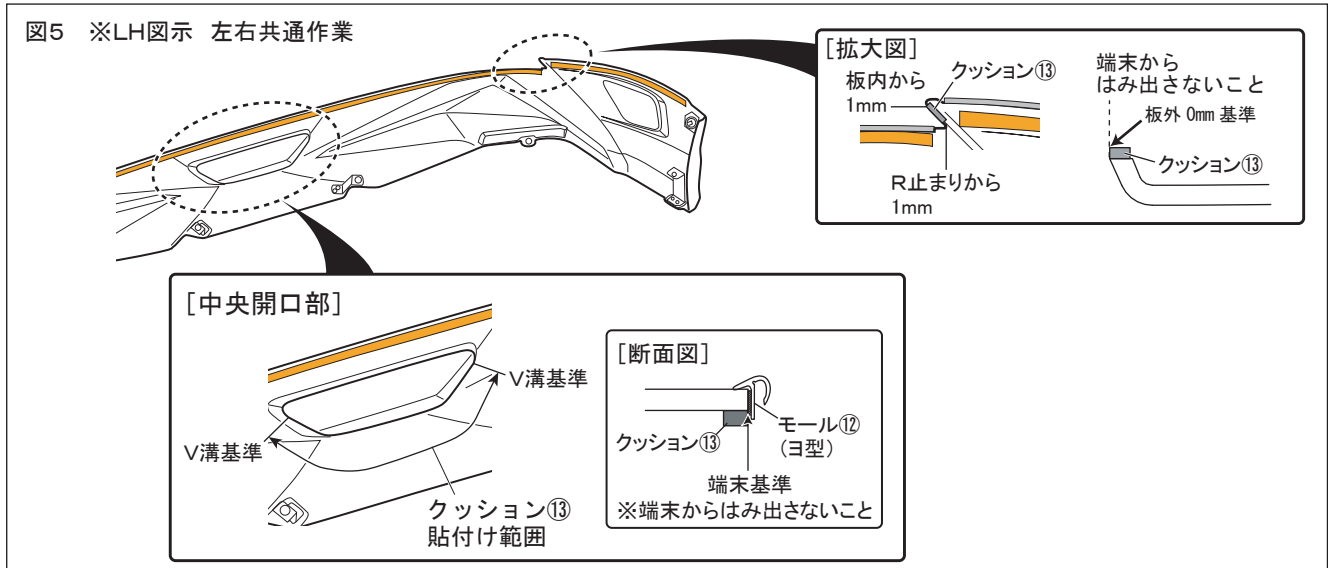
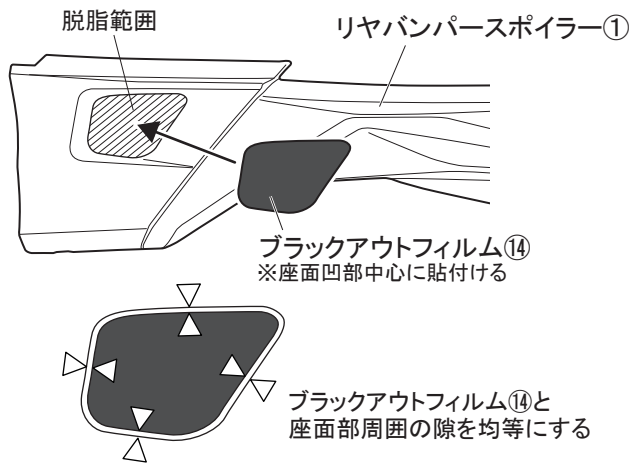


図6 ※LH図示 左右共通作業



ロブラックアウトフィルムの貼付け

1. 図6のようにリヤバンパースポイラー①左右の座面の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向に拭いて脱脂し、ブラックアウトフィルム⑭を貼付け圧着する。(左右各1箇所)

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

■ 取付準備、取付要領

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

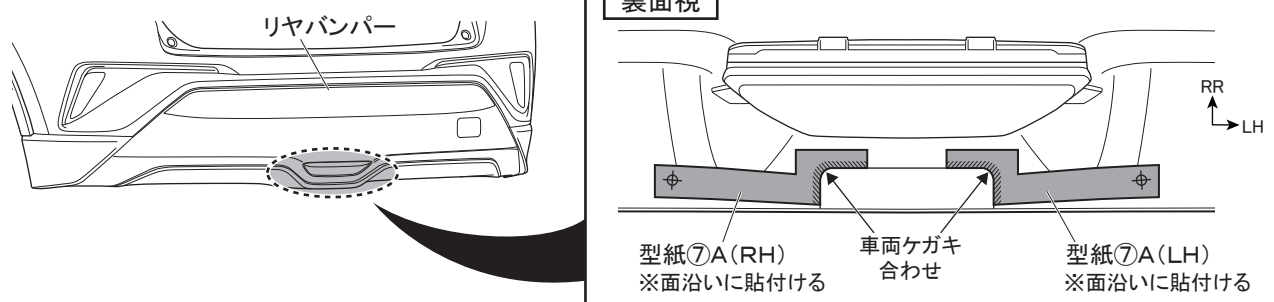
ロリヤバンパースポイラー取付準備

1. 該当車両の修理書に従い、車両からリヤバンパーを取外す。

△注意：取外した車両部品、車両スクルー、クリップ類は再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。

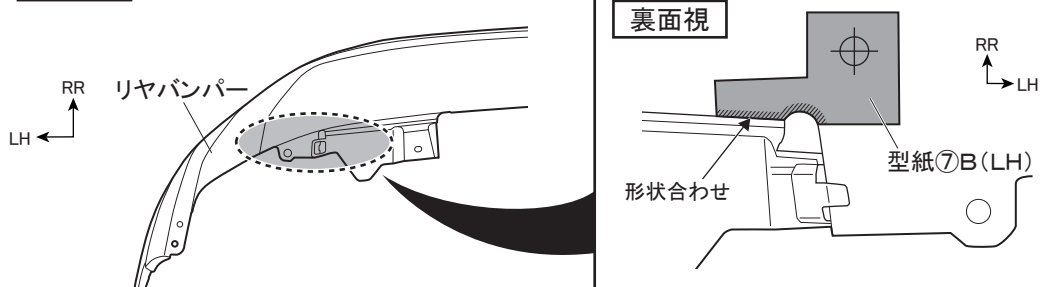
2. 図7のようにリヤバンパー中央部裏側に型紙⑦Aを貼付ける。(左右各1箇所)

図7 ※LH図示 左右共通作業



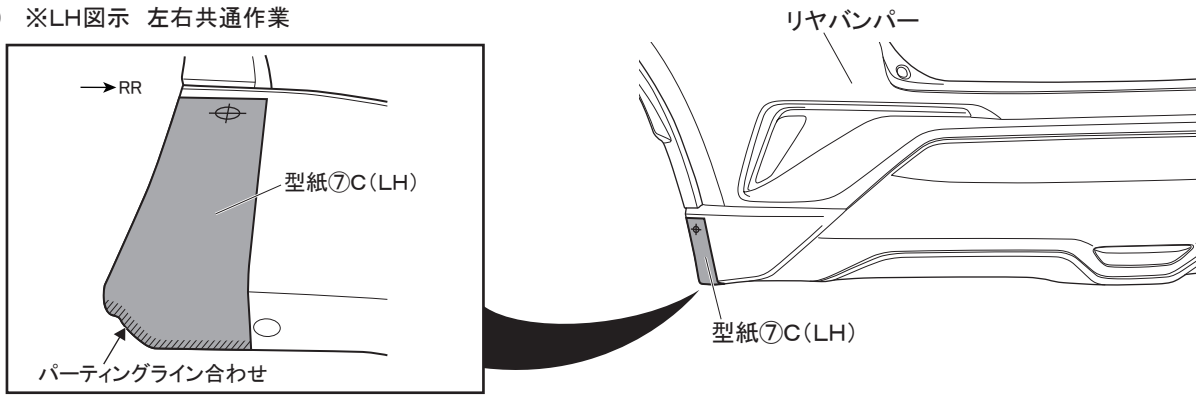
3. 図8のようにリヤバンパー左右インテグラルヒンジ部裏側に型紙⑦Bを貼付ける。(左右各1箇所)

図8 下面視 ※LH図示 左右共通作業



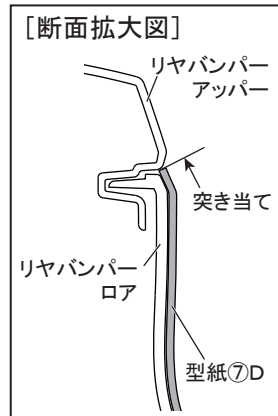
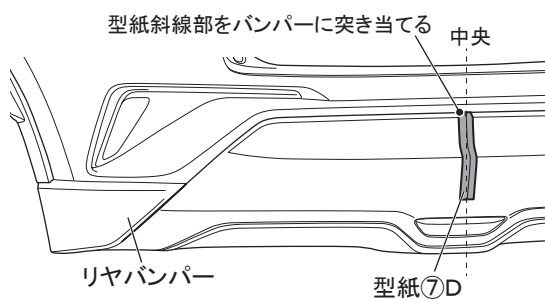
4. 図9のようにリヤバンパー側面に型紙⑦Cを貼付ける。(左右各1箇所)

図9 ※LH図示 左右共通作業



5. 図10のようにリヤバンパー後面中央に型紙⑦Dを貼付ける。

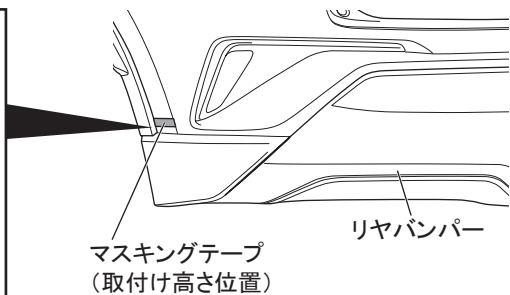
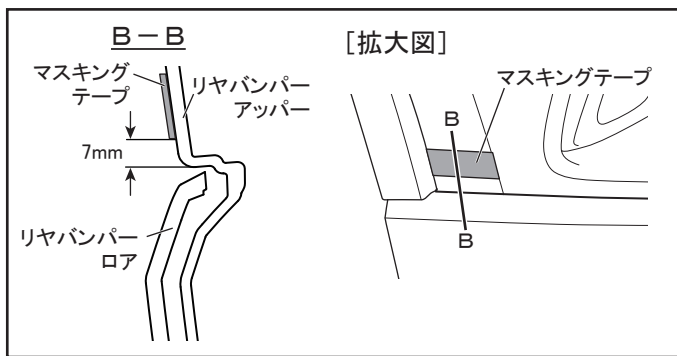
図10



アドバイス：バックドアストライカーを目印にして振り子等を使用し、中央を確認してください。

6. 図11のようにリヤバンパー側面に取付け高さ位置をマスキングテープでマーキングする。(左右各1箇所)

図11



7. 図12のように型紙⑦A、Bの穴あけ位置に合わせてリヤバンパー裏面に下穴をφ3.0→φ6.0の順であけ、φ10.0の本穴をあける。(左右各2箇所)

図12 裏面視 ※LH図示 左右共通作業

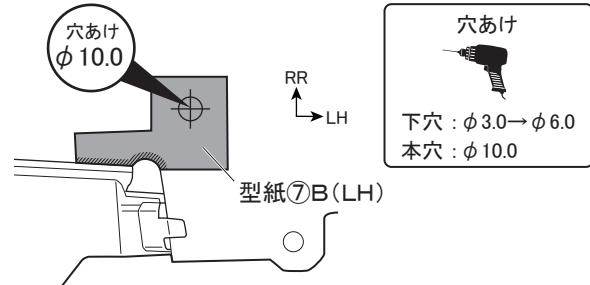
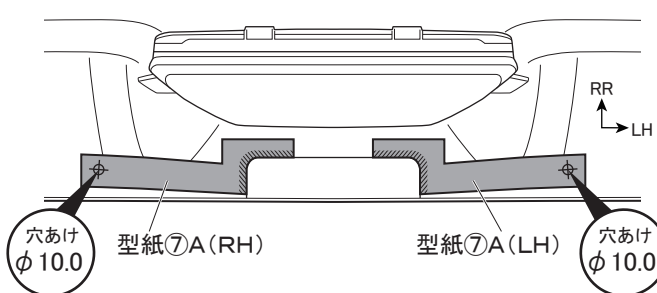
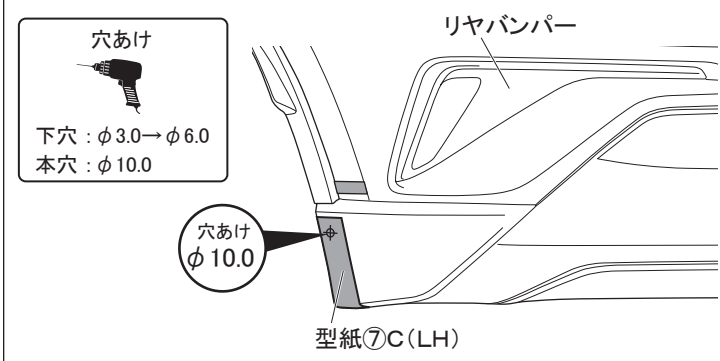


図 13 ※LH図示 左右共通作業



8. 図 13 のように型紙⑦Cの穴あけ位置に合わせてリヤバンパー側面に下穴をφ3.0→φ6.0の順であけ、φ10.0の本穴をあける。
(左右各1箇所)

👉 アドバイス: 穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がズレないように注意してください。

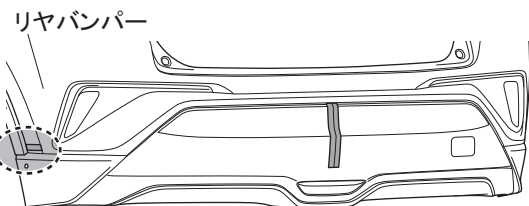
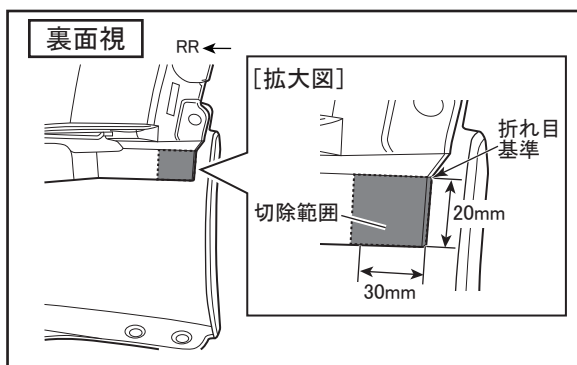
⚠️ 注意: 作業時は保護メガネを着用してください。

9. 型紙⑦A、B、Cを剥がし、穴周囲のバリを除去する。

10. 図 14 のようにリヤバンパー側面裏側の図示部を切除加工する。(左右各1箇所)

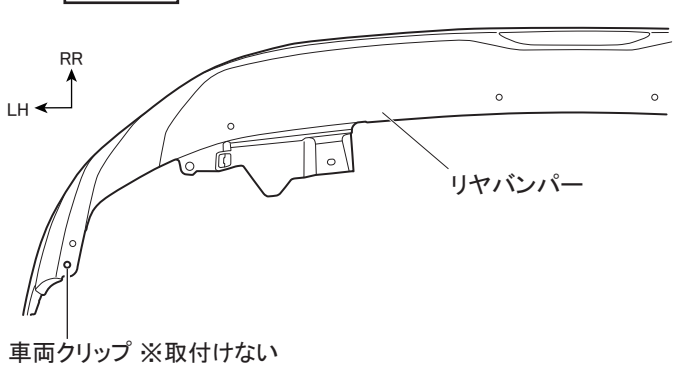
※切除後、加工部周囲のバリ、エッジを除去してください。

図 14 ※LH図示 左右共通作業



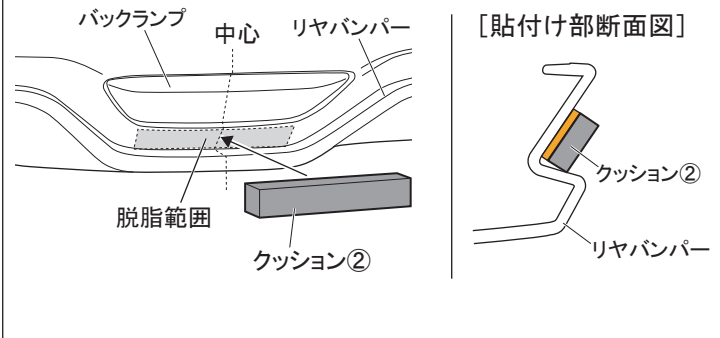
👉 アドバイス: 切除加工部は、図 11 で穴あけ加工した裏側(クリップナット取付け部)です。

図 15 下面視 ※LH図示 左右共通作業



11. 図 15 のように該当車両の修理書に従い、リヤバンパーを車両に復元する。
その際に下面の図示車両クリップ(左右各1箇所)は取付けない。

図 16



12. 図 16 のようにリヤバンパーのバックランプ部下側のクッション②の両面テープ貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方に拭いて脱脂し、クッション②を貼付ける。

⚠️ 注意: 脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉 アドバイス: 脱脂後は、十分に乾燥させてください。

13. 図 17 のようにリヤバンパー後面の型紙⑦Dと側面の高さ位置マスキングテープに合わせてリヤバンパースポイラー①をあて、下面φ10穴にグロメット④を取付ける。(左右各2箇所)
14. 図 17 のように側面をクリップナット③(左右各1箇所)、下面ブラケット部をタッピングスクリュー⑤(左右各2箇所)で仮締めし、下面左右を車両クリップ(左右各1箇所)で仮固定する。

図 17 ※LH図示 左右共通作業

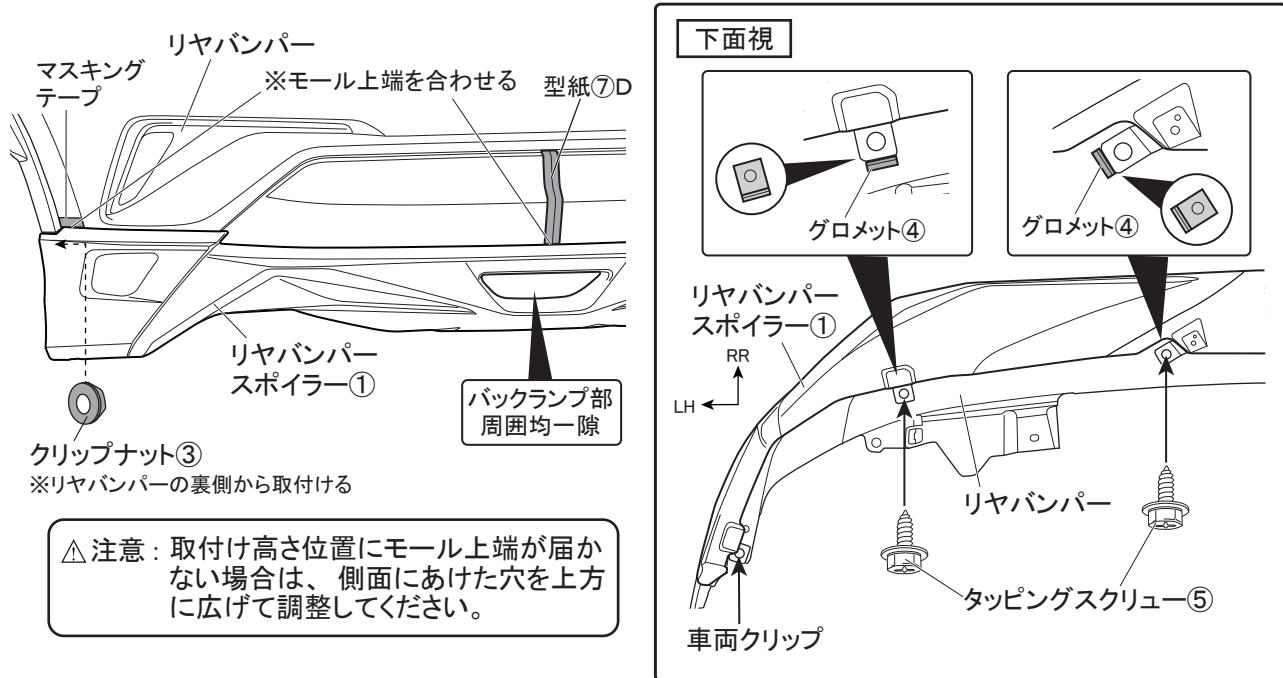
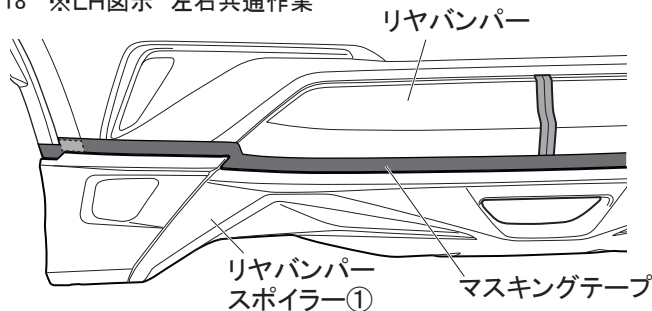


図 18 ※LH図示 左右共通作業

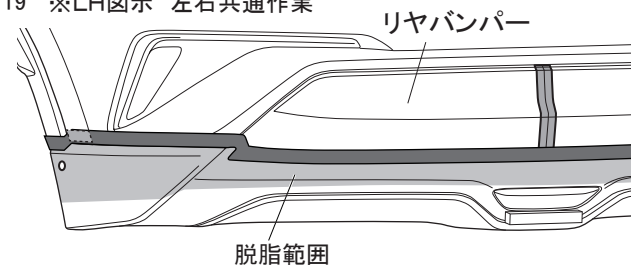


15. 図 18 のようにリヤバンパースポイラー①の端末(モール貼付け部はモール上端)に合わせてリヤバンパーにマスキングテープを貼付ける。

△注意：PACプライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置出し、マスキングを行ってください。

16. リヤバンパースポイラー①を取外す。

図 19 ※LH図示 左右共通作業

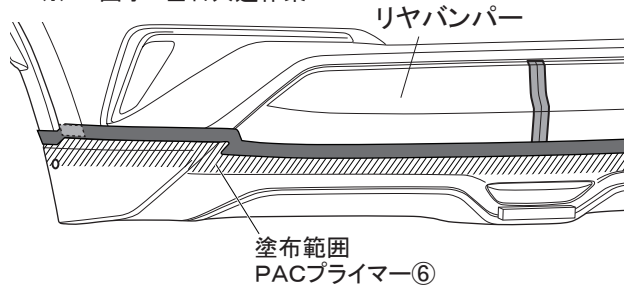


17. 図 19 のようにリヤバンパースポイラー①の両面テープ貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向に拭いて脱脂する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉 アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

図 20 ※LH図示 左右共通作業



18. 図 20 のようにリアバンパースポイラー①の両面テープ貼付け部（左図斜線部）にPACプライマー⑥を塗布する。

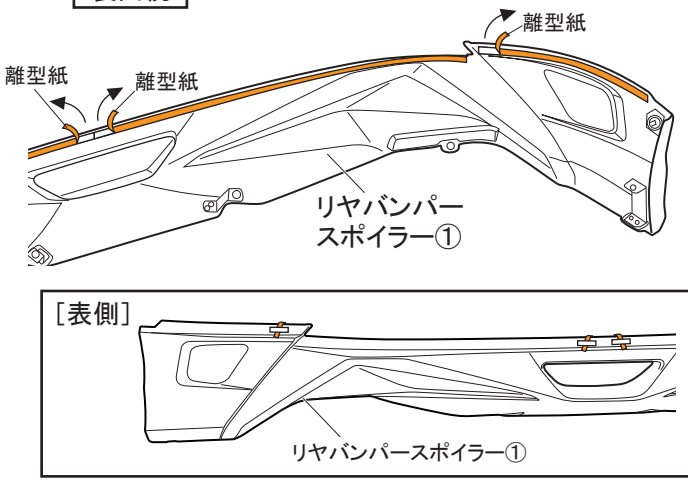
△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

19. マスキングテープを剥がす。
※型紙⑦Dと高さ位置マスキングテープは剥がさないでください。

20. 図 21 のようにリアバンパースポイラー①の両面テープの離型紙を矢印の方向に約30mm剥がしてマスキングテープ等で表側に貼付ける。（左右各2箇所）

△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

図 21 裏面視 ※LH図示 左右共通作業

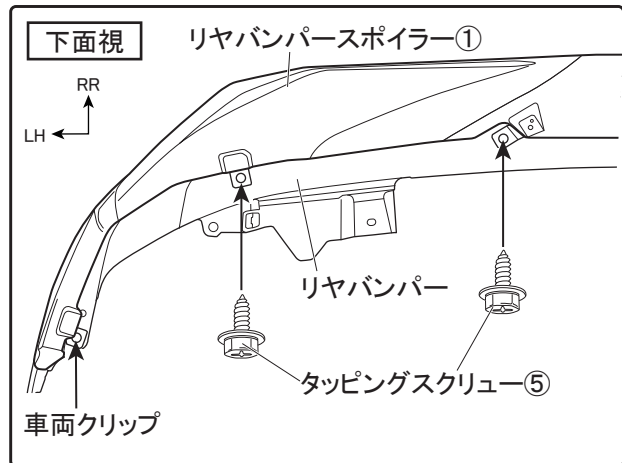
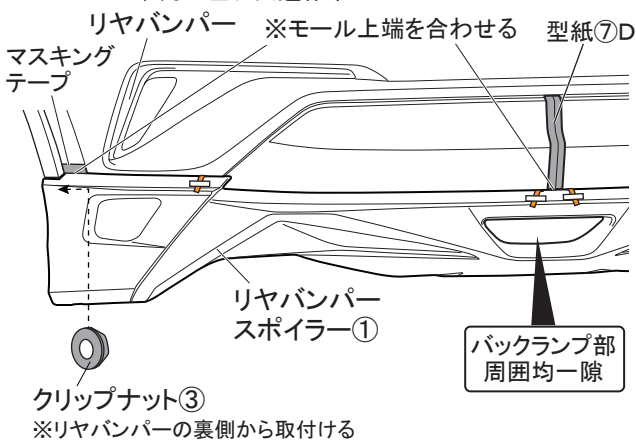


※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

ロリアバンパースポイラー取付要領

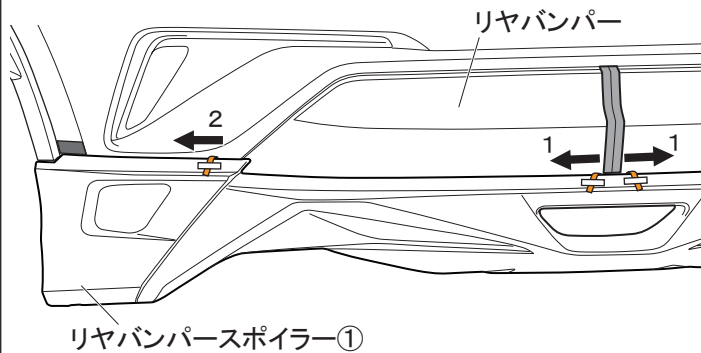
1. 図 22 のようにリアバンパー後面の型紙⑦Dと側面の高さ位置マスキングテープに合わせてリアバンパースポイラー①をあて、側面をクリップナット③（左右各1箇所）、下面車両クリップ（左右各1箇所）、タッピングスクリュー⑤（左右各2箇所）で仮固定する。

図 22 ※LH図示 左右共通作業



△注意：取付け高さ位置にモール上端が届かない場合は、側面にあけた穴を上方に広げて調整してください。

図 23 ※LH図示 左右共通作業

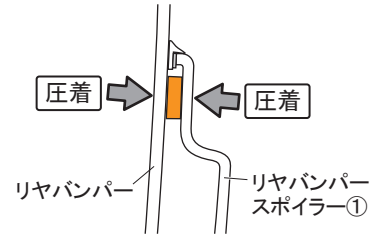


△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

2. 図 23 のように取付け位置を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼付け圧着する。

👉 アドバイス：

圧着の際は、リヤバンパー裏側に手を入れて表裏双方からしっかりと圧着してください。



- 👉 アドバイス 両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。製品の取付け後は、最低3時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、掛からないようにオープンタイム（静止時間）お取りください。

- ⚠️ 警告 両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。両面テープ接着後、24時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

3. 型紙⑦Dと高さ位置マスキングテープを剥がし、リヤバンパー側面のクリップナット③、下面のタッピングスクリュー⑤を本締めする。

■取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周にわたり、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びリヤバンパースポイラー廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-2121
<https://www.trdparts.jp/>